

平成30年度
一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
事業報告



一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

目 次

平成３０年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1	概要	1
2	事業内容	8
(1)	展示事業	8
(2)	普及事業	9
(3)	資料収集・管理事業	16
(4)	資料整理・保存事業	18
(5)	閲覧サービス・情報公開事業	19
(6)	調査・研究事業	20
(7)	自主事業	23
(8)	施設管理運営事業	24
3	調布市武者小路実篤記念館利用状況報告	25
	実篤記念館利用者数	25
4	調布市武者小路実篤記念館利用料金収入報告	26
(1)	入館料	26
(2)	特別撮影利用料	26
(3)	頒布料	26
5	管理業務実施報告	27
(1)	管理業務	27
(2)	施設の修繕業務実施一覧	30
6	役員・会議に関する事項	31
(1)	役員名簿（平成３１年３月３１日現在）	31
	ア 理事及び監事	31
	イ 評議員	31
(2)	会議の開催	31
	ア 理事会	31
	イ 評議員会	32

平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告

1 概要

平成30年度は、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館（以下「財団」という。）が発足して6年目を迎え、指定管理者としての業務は5年目の指定期間最終年度となりました。

調布市武者小路実篤記念館（以下「実篤記念館」という。）は、その設立理念に基づき、これまでの実績と信頼を活かしながら、市民が広く誇り得る文化の拠点として、身近で、親しみのある教育、芸術・文化の場となるように努め、より良質で魅力のある事業を展開してまいりました。また、組織運営の面においては、効率的であることはもとより、安定性及び継続性のある組織運営体制を構築するよう努めてまいりました。

財団では、平成30年度は次のとおり事業目標を設定するとともに、組織・運営体制を固めながら積極的に事業を展開してまいりました。

<事業目標>

1 武者小路実篤の顕彰

年8回の展示事業、武者小路実篤及び周辺資料の積極的な収集、整理、保存及び調査研究を継続的に実施します。

2 実篤記念館のブランド化（日本で唯一の実篤研究の情報収集発信基地）

武者小路実篤の顕彰をベースに、「情報収集発信基地」としての機能を充実させ、内外に情報発信できる日本で唯一の「実篤、白樺、新しき村の研究施設」を目指します。

3 次代を担う子どもたちへのアプローチと利用の拡大

学校教育において活用しやすいメニューの開発と提供など、子どもたちへの積極的な働きかけにより、未来の来館者の育成と人間愛・郷土愛を育む取組を実施します。

4 実篤記念館と実篤公園を活用した事業展開

実篤記念館及び実篤公園について、より効率的で効果的な運営体制の構築を目指し、実篤公園と一体となった事業展開や動線の改善など、相乗的な魅力の向上を図ります。

5 新しき村創立100周年関連事業の展開

武者小路実篤が、人間が人間らしく生きられる社会の実現を志して設立し、平成30年11月に創立100周年を迎える新しき村に関して、展覧会、普及事業等、事業全般にわたり、様々な記念事業を展開します。

<組織・運営目標>

1 財団の安定した組織づくり並びに組織の透明性及び信頼性の向上を図るとともに、効率的で効果的な運営に努めます。

- 2 実篤記念館が目指す将来像（事業目標）を実現するための事業について、継続性を持って実行します。
- 3 安定した法人運営を行うために、職員の人材育成を促進します。
- 4 財団としての特徴と独自性を活かし、事業の幅と奥行きを広げることにより、全ての市民が利用できる施設として、来館者一人一人が満足してもらえるサービスを提供します。
- 5 財団は中期・長期的な展望に立ち、実篤記念館の新たな時代に向けた計画づくりを進めます。

実施した主な事業につきましては、以下のとおりです。

（１）展示事業

展示事業は実篤記念館事業の中心であり、平成30年度は春・秋2回の特別展と収蔵品によるテーマ展を6回、そして、調布市文化会館たづくり（以下「たづくり」という。）展示室において移動展を開催しました。

春の特別展「誰でも画はかける～小池邦夫がえらぶ武者小路実篤の書画～」では、絵手紙作家・小池邦夫氏に監修を依頼し、小池氏の視点から活動の原点となった実篤の作品を紹介しました。現役で作家活動をしている方に監修を依頼するのは実篤記念館では初めての試みであり、新たな視点での取り組みとなりました。これにより、絵手紙を学ぶ層の利用につながることができました。

秋に開催した新しき村創立100周年記念特別展「新しき村の100年」は、実篤の仕事の柱の一つである新しき村について、開館以来蓄積してきた情報とともに、平成29年度より調査と現状の記録を行った成果を加えて、実篤の思想と村の歴史や時代ごとの評価などを多面的に紹介しました。新しき村そのものだけでなく、コミュニケーションなどに関心がある層の来館にもつなげることができました。

たづくり展示室における移動展では、特別展と連動して「新しき村美術展」を開催し、実篤の新しき村に関する書画や、村内・村外会員の美術作品を展示しました。特別展と併せて見学することで、新しき村の特徴である個性発揮や自己表現の側面を知ってもらう機会としました。

また、6回のテーマ展では、幅広い武者小路実篤の活動を紹介していくために、ひとつひとつに多角的な視点からテーマを設けました。企画展「実篤の足跡～旅と転居の記録から～」では各地での出会いが何をもたらしたか、また、春季展「鉛筆の表現～スケッチと水彩画を中心に～」では淡彩や油彩での制作の前にスケッチで表現方法を掴もうとする模索などを、それぞれ紹介しました。

平成29年度から調布市郷土博物館と展示事業での連携を深めています。平成30年度は実篤記念館の夏休み企画展で郷土博物館の資料によるコーナー「実篤が暮らした頃の仙川」を設け、実篤が仙川の家で暮らした昭和30年から昭和51年頃にかけての仙川・つつじヶ丘地域の写真を展示しました。

（２）普及事業

ア 講演会・講座等事業

春の特別展「誰でも画はかける～小池邦夫がえらぶ武者小路実篤の書画～」においては、展示に合

わせて監修者である絵手紙作家・小池邦夫氏を講師に迎えて、講演会「小池邦夫が伝える武者小路実篤の魅力」を開催しました。講師が絵手紙の創始者で、絵手紙は中高年の女性を中心に習い事として人気があることから、多くの参加者が集まりました。講演を特別展の見学と合わせて聴くことにより、展示と普及事業が効果的な形で連携しました。

秋は、新しき村創立100周年を記念して開催した特別展「新しき村の100年」とたづくり移動展「新しき村美術展」の2会場の間で、スタンプラリーを行いました。参加者に抽選で20人に新しき村の産物をプレゼントする応募券を配布するなどして、2つの展覧会を繋ぐ動機付けとしました。

平成29年度から新しき村の現状の記録撮影を行ってきた映像を作品にまとめ、創立記念日である11月14日に上映するとともに、新しき村会員からお話を聞く会を開催しました。このほか、2つの展覧会の会期中、実篤の新しき村の思想や会員の思いなど、展示では表現しきれない要素についても理解を深められるよう、映像上映会や文学講座などを開催しました。

平成29年度に引き続き、オンラインゲーム「文豪とアルケミスト」とのタイアップ企画として、11月3日から12月9日まで、新しき村創立100周年記念特別展と移動展の会期に合わせて、実篤記念館とたづくり展示室の2つの会場で、キャラクターパネルの展示、イベント限定グッズの販売等を実施しました。2つの会場で特別展・移動展の平均的な来場者数を上回り、また、20～30代の女性が訪れるなど、一定の成果が見られました。

夏休み自由研究サポートの実施期間中は、毎日館内が子どもたちの活気で溢れ、参加者には以前からのリピーターも多く、この事業が広く認知され定着していることを実感しました。そのためマンネリ化しないように、平成30年度は夏休み自由研究サポートで展示の鑑賞と工作を楽しみ、かつ成果品を学校に提出することができるように、ワークシートに記入して仕掛け絵本の形に仕上げる「手のひら記念館を作ろう！」を新しくメニューに加えました。

昨年度より取組んでいる、展覧会のより深い鑑賞を促し、理解を深める工夫を進めました。企画展「自筆原稿から見えること」では、手書き文字の原稿中心の展示を興味を持続してじっくり見るための動機付けとして、展示を見なければ解けないマニアッククイズを実施しました。春季展「鉛筆の表現～スケッチと水彩画を中心に～」では、スケッチブックの展示で開けないページの画像をプリントした鑑賞アイテム「スケッチブックのなか見られます」を設置しました。

引き続き多摩川流域自治体交流「イベントラリー」に参加しました。更に、新たに府中市美術館・小金井市立はげの森美術館と当館の3館でスタンプラリーを実施しました。また、東部公民館の芸術講座を始め、他市や他県の施設等から依頼を受けて、財団職員が武者小路実篤に関する講座等の講師を務めました。自治体間や近隣の美術館、調布市の関係部署との連携を深め、より広く実篤記念館の事業活動の普及に努めて認知度を高めました。

普及事業では、調布市基本計画事業である「武者小路実篤を核とした特色ある事業の展開」に基づいて、講座・講演会やワークショップなど鑑賞から参加型まで様々な形で、幅広い世代に対して良質な事業を実施し、身近で、親しみのある教育、文化・芸術の場として、魅力ある事業を提供しました。

イ 学校教育との連携事業

実篤記念館が持つ文学や美術、自然、実篤の人物と生涯などに関する情報などの様々な要素を活用して、事業を実施しました。児童・生徒の感性を磨き、自身で考える力と豊かな心を育むことができるよう、多様な体験を提供する事業を展開して、次世代利用者の育成を図りました。

学校との連携では、夏休み行事案内チラシの表紙イラストの制作を、これまで調布市立第四中学校に依頼していましたが、平成30年度は第六中学校の美術部に依頼し、連携先を広げました。

平成11年度から行われている若葉小学校4年生の展覧会鑑賞授業では、担当教諭と協議を進めて教材作成などで協働しました。また、平成28年度から中断していた第四中学校卒業年次生に対する実篤紹介授業と記念館・公園の見学を再開しました。中学校図書室でのパネル展示も引き続き実施しました。また、中学校図書室展示用パネルは、実篤について理解を広げるため、創立100周年を迎えた新しき村を解説した3枚を新たに制作しました。

平成30年度の新たな取り組みとして、調布市立第四中学校の協力を得て「吹奏楽部の演奏と茶道部による野点を楽しむ会」を開催しました。部活動の成果発表の場となるとともに、中学生と地域の人々が触れ合う有意義な機会となりました。

ウ ボランティア事業

ボランティア活動では、「ガイド」「普及事業サポート」「環境整備」の3グループが活動しています。

ガイドグループによるボランティアガイドは利用者も多く、利用者・ボランティア双方とも満足度が高いものとなっています。平成30年度は原則として土曜日・日曜日を交互に行いました。

普及事業グループでは「実篤に挑戦！～筆と墨で絵をかこう～」をボランティアが主体となって運営しました。そのほか、記念館が開催した講座・講演会の運営を補助しました。

環境整備グループは、中庭の花の手入れのほか、平成29年度後半から始めた実篤公園の菖蒲園の手入れを継続してきたことで開花数が増え、来園者から好評を得ました。このほか、資料の保存環境維持のための防虫対策、旧邸や屋外展示物の清掃などの維持管理で実篤記念館に協力しました。

エ 友の会事業

友の会は実篤記念館と来館者や実篤ファンを結ぶものであり、会員の増強と事業の充実に努めるとともに、会員に各種情報を提供する友の会ニュースを定期的に発行しました。

オ 広報事業

実篤記念館の事業活動を始めとして、実篤記念館と実篤公園の魅力をより多くの方々に知ってもらうために、広報に積極的に取り組みました。

平成29年度にオンラインゲーム「文豪とアルケミスト」とのコラボレーション企画を機会に運用を開始したツイッターの当館独自アカウントでは、来館に関する状況に即応した情報発信と、興味関心の持続を図ることを目的とした実篤に関するきめ細かい情報提供に努めました。

「ぐるっとパス事業」では、＜東京・ミュージアムぐるっとパス2018＞事業に参加することにより、実篤記念館の活動の周知と広報の拡充を図りました。

「印刷物編集・刊行事業」では、広く武者小路実篤への理解を深めるために、春の特別展のパンフレットや小・中学生向けの解説シート、記念館事業を紹介する館報などの刊行物を編集・刊行しました。平成30年度は、新しき村創立100周年記念特別展において、今後とも活用できる記録とするために、通常よりページ数の多い図録を発行しました。

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集事業

実篤記念館事業の一層の充実を図るためには収蔵品の充実は必要不可欠であり、美術作品、原稿、書簡類、図書など関係資料の収集に努めています。財団では引き続き各種資料情報を集め、図書・雑誌等の購入業務を行うとともに、永年の実績による信頼に基づいて調布市への寄贈・寄託等の手続きを行いました。

イ 資料管理事業

指定管理業務として、引き続き所蔵作品の貸出に関わる申請・承認や貸出作業への対応や、貴重な作品の保全のための動産保険の加入手続き等を行いました。

(4) 資料整理・保存事業

平成30年度は、旧武者小路実篤邸の国の登録有形文化財登録に向けて、調布市の文化財行政の窓口である郷土博物館と連携して対応に当たり、その結果、平成30年11月に登録されました。

また、収集した作品・資料を速やかに整理して、良好な状態で保存し、貴重な作品・資料を後世に伝えられるよう努めました。

(5) 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

閲覧室での開架図書を中心とする一般閲覧業務やレファレンス業務では、利用者のニーズを汲み上げる丁寧な対応を心がけ、資料の活用促進を図りました。また、展覧会や事業に合わせて図書の紹介をするなど、資料利用のフロントとしてのサービスの充実に努めました。

また、開架図書や貴重な自筆作品に対する特別閲覧やレファレンス業務では、所蔵資料と実篤及び『白樺』の美術活動に関する専門的な知識と情報を活用し、高度な質問や閲覧にも対応しました。

イ 情報公開事業

コンテンツや情報の充実に努めるとともに、より多くの方々に収蔵品情報や各種事業、実篤関連情報、事業記録などを知ってもらうために、情報提供システム（収蔵品データベース、情報閲覧システム、映像視聴システム、ホームページ）の運用を引き続き進めました。

(6) 調査・研究事業

特別展及び企画展に関連する所蔵資料や個人・他館所蔵資料の調査を実施しました。これまでの調査で蓄積してきた情報を活用し、他の文学館や美術館、研究機関の協力も得ながら、「武者小路実篤、白樺、新しき村」に関する情報センターとして、調査・研究活動の充実に努めました。

平成30年度は、平成29年度から引き続き新しき村が所蔵する資料の調査と現状の記録に努め、その成果を特別展と関連事業に活かしました。

また、平成30年度は、過去に映画化された実篤の文学作品について、当館及び他館の資料を調査しました。その成果を活かし、「映画のまち」である調布市と連携して、今後特別展等を企画してまいります。

このほか、前年度から借用している白樺同人で作家の長與善郎氏に関する資料について、引き続き整理と調査を進めました。また、長與家より借用している資料から、書簡34点の翻刻を行いました。今後、この成果を特別展の開催などで活かしてまいります。

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

ミュージアムグッズの販売をととして、広く実篤作品の魅力や実篤記念館の活動の周知と認知度を高め、自主財源を増やすよう努めました。売上については特別会計で処理することにより、会計の透明化を図りました。その収益は、自主事業の充実や魅力あるミュージアムグッズ作りにあて、また、普及事業の更なる充実をサポートしました。

新しき村100周年記念事業では、新しき村出身のイラストレーターによるイラストを使用してクリアファイルを制作・販売しました。その収益の一部は、新しき村の協力に対する礼品贈呈に充てました。

例年バレンタインシーズンに販売しているオリジナル限定チョコレートを、平成30年度は平成31年1月18日に発売したところ、大きな反響があり、調布市内では発売から6日間で完売となりました。

来館者アンケートの要望や平成28・29年度のミュージアムアドバイザーの指摘を受け、ミュージアムショップのリニューアルを実施しました。商品陳列棚とワゴンを制作・導入して、買い易さやショップ空間の魅力向上に努めました。この費用は、これまでのグッズ販売の収益を活用しました。

イ 自主事業

自主財源を確保するために駐車場に飲料の自動販売機を設置し、その収益を一般会計事業に活用しました。

自主事業として、桐朋学園大学や調布市立第四中学校の部活動と協力して、それぞれコンサートを開催し、また、せんがわ劇場との共催で朗読ワークショップを開催して、それぞれ博学連携・地域連携を進めました。

このほか、二次資料の写真資料等の貸出の対応を行いました。

また、新たに仙川駅前に設置された案内掲示板に実篤記念館・公園の案内広告を掲載し、仙川駅利用者への記念館の周知に努めました。

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

指定管理業務の実篤記念館施設管理運営業務では、人命の尊重に十分注意を払いながら、施設の維持保全、安全・快適・清潔な施設の維持管理に努めました。開館から33年が経過し、施設や設

備の老朽化による不具合が多くなってきている中、展示室床の木ブロック目地や雨漏りの修繕を始め、必要な修繕を実施しました。また、3箇年計画で行ってきた収蔵庫の二酸化炭素消火設備のガス弁の取換の最終3年目分を実施しました。

貴重な所蔵作品や資料を永く後世に伝えていくために、平成30年度は隔年で実施している環境調査を行い、収蔵環境の状況を把握することにより、良好な保全に努めました。

利用者からの要望の高い案内誘導サインについては、調布市公共サイン整備ガイドラインに基づきデザインの統一を図り、改修に取り組みました。

来館者に対して展示や施設に関するアンケートを年間をとおして実施し、来館者の意見を取入れるよう努め、満足度の高い施設としての維持管理及びサービスの提供に努めました。また、ミュージアムアドバイザーから施設・設備の運営管理について様々な提案をもらいました。これらは今後の記念館運営に役立ててまいります。

イ 実篤公園日常管理

調布市より受託した実篤公園の日常管理業務は5年目となりました。実篤公園は国分寺崖線にあり、湧水と武蔵野の自然が残っています。また、旧実篤邸は実篤が実際に生活していた場として多くの利用者が高い関心を寄せる建築物です。誰もが安心して安全に公園を利用できるように、公開に関する業務、清掃や警備などの公園と旧実篤邸の日常管理を行いました。また、公園の樹木や園路、旧実篤邸の建物の状況を常に把握し、必要に応じて調布市緑と公園課と協議して日常管理に努めました。

(9) 職員の人材育成

人材育成では、各職員の担当職務について能力の向上を図るため、平成30年度は総務係・事業係ともに各種の研修等への積極的な参加を進めました。

学芸業務に携わる事業係職員のうち、特に若手職員を中心に資料の保存・共有・活用やミュージアムエデュケーション、図書館・公民館との連携など、国や公益財団等で実施される研修会等に参加しました。これにより、博物館施設の職員としての技術を習得するとともに、今日的な課題や動向について学習と情報収集に努めました。このほか、引き続き、若手職員が総合的な力を身に付けるため、経験を積んだ職員の指導を受けながら展示・普及事業を担当することで知識や展示・表現方法の技術の継承に努めました。また、館内で勉強会を開催して、学芸員としての質の向上を図りました。

総務係職員については、社会保険事務や契約に関して外部の協会が主催する研修に参加し、また、調布市が開催する職員研修に参加することで公共施設の職員としての資質を高め、正確な知識と事務処理を身につけ、スキルアップを図るよう努めました。

2 事業内容

(1) 展示事業

事業名	実施日	入場者 (人)	備考
春季展「筆の向くまま」～実篤の自筆原稿～	平成30年3月17(土)～4月22日(日)	大人 454 子ども 52 計 506	19日 (4月分のみ)
春の特別展「誰でも画はかける」～小池邦夫がえらぶ武者小路実篤の書画～	4月28日(土)～6月3日(日)	大人 1,674 子ども 60 計 1,734	32日
企画展「家族の肖像」	6月16日(土)～7月16日(月・祝)	大人 724 子ども 54 計 778	27日
夏休み企画「武者小路実篤入門」	7月21日(土)～9月2日(日)	大人 833 子ども 290 計 1,123	38日
郷土博物館共催コーナー展示「実篤が暮らした頃の仙川」	7月21日(土)～8月5日(日)		14日
秋季展「書の世界」～愛蔵品と作品から～	9月8日(土)～10月8日(月・祝)	大人 730 子ども 146 計 876	27日
新しき村創立100周年記念特別展「新しき村の100年」	10月20日(土)～12月9日(日)	大人 1,944 子ども 58 計 2,002	44日
移動展「新しき村美術展」 (会場：調布市文化会館たづくり1階展示室)	11月3日(土)～12月9日(日)	計 3,362	35日
企画展「実篤の足跡」～旅と転居の記録から～	12月15日(土)～平成31年1月27日(日)	大人 778 子ども 47 計 825	33日
企画展「自筆原稿から見えること」	2月2日(土)～3月10日(日)	大人 880 子ども 184 計 1,064	32日
全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ」参加 コーナー展示「武者小路実篤と関東大震災」前期	2月2日(土)～3月10日(日)		32日
春季展「鉛筆の表現」～スケッチと水彩画を中心に～	3月16日(土)～4月21日(日)	大人 425 子ども 69 計 494	14日 (3月分のみ)
全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ」参加 コーナー展示「武者小路実篤と関東大震災」後期	3月16日(土)～4月21日(日)		14日 (3月分のみ)

天皇陛下御在位三十年記念慶祝事業の一環として無料公開実施（平成31年2月24日）

(2) 普及事業

ア 講演会・講座等事業

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
春季展「筆の向くまま」～実篤の自筆原稿～ マニアッククイズ 設置		平成30年3月17日(土)～4月22日(日)	実篤記念館	※入場者自由参加
展示解説 春季展「筆の向くまま」～実篤の自筆原稿～	財団職員	4月13日(金)	実篤記念館	11
実篤に挑戦！筆と墨で絵をかこう(春)		4月14日(土)・15日(日)	実篤記念館	59 (内、子ども28)
展示解説 春の特別展「誰でも画はかける」～小池邦夫がえらぶ武者小路実篤の書画～	財団職員	5月11日(金)・19日(土)	実篤記念館	57
初夏の自然観察会	富田広氏(自然観察指導者)	5月12日(土)	実篤公園・周辺緑地	12
講演会「小池邦夫が伝える武者小路実篤の魅力」	小池邦夫氏(日本絵手紙協会創立者)	5月23日(水)	たづくり大会議場	180
作ってみよう！梅ジャム	財団職員	6月9日(土)	実篤記念館・東部公民館	※中止(梅の実不作のため)
展示解説 企画展「家族の肖像」	財団職員	6月23日(土)・7月13日(金)	実篤記念館	12
展示解説 夏休み企画「武者小路実篤入門」	財団職員	7月27日(金)・8月18日(土)	実篤記念館	17
実篤に挑戦！筆と墨で絵をかこう(夏)	財団職員	7月28日(土)	実篤記念館	※中止(台風12号の影響)
《特別編》実篤に挑戦！うちわに筆と墨で絵をかこう	菱沼陽土女氏(絵画講師)	7月29日(日)	実篤記念館	18 (内、子ども7)
夏休み自由研究サポート(ぬりえ・手のひら記念館・実篤ジグソー・調べ学習・拓本・シュロの葉バッチ・鑑賞パズル)	財団職員・ボランティア・中学生ボランティア	7月21日(土)～8月26日(日)	実篤記念館	192 (延べ572件)
親子講座「お気に入りの植物ずかんを作ろう！」	富田広氏(自然観察指導者)	8月11日(土・祝)	実篤公園・実篤記念館	27
作ってみよう！私だけの本	田尾明敏氏(NPO法人美術研究センター理事)／岡野暢夫氏(製本工房リーブル)	8月4日(土)・5日(日)・9日(木)	実篤記念館・東部公民館	15
多摩川流域自治体交流イベントラリー		7月21日(土)～9月2日(日)	実篤記念館	1, 123

展示解説 秋季展「書の世界」 愛蔵品と作品から	財団職員	9月9日(日)・ 21日(金)	実篤記念館	10
展示解説 新しき村創立100周年 記念特別展「新しき村の100年」	財団職員	10月25日(木)・ 11月11日(日)	実篤記念館	47
ギャラリートーク 移動展「新しき村美術展」	財団職員	11月11日(日)・ 29日(木)	たづくり 展示室	29
記録映像「新しき村の100年」 上映会と新しき村の生活を語る	寺島洋氏(一般財 団法人新しき村理 事長), 小島真樹氏 (新しき村会員)	11月14日(水)	たづくり 大会議場	59
インタビュー映像を見る会 第1回	財団職員	11月22日(木)	たづくり 1002学習室	24
「新しき村の100年」×「新しき 村美術展」スタンプラリー		11月3日(土)～ 12月9日(日)	実篤記念館 ・たづくり 展示室	308
新しき村産物プレゼント応募 ※スタンプラリー参加者に応募 券配布。抽選で20人当選。		11月3日(土)～ 12月9日(日)	実篤記念館 ・たづくり展 示室	282
「あなたにおすすめの実篤作品 診断」設置		11月28日(水) 開始	実篤記念館	※休憩コー ナーに設置。入場 者自由参加
文学講座「新しき村100年と武者 小路実篤」	瀧田浩氏(二松学舎 大学教授)	12月2日(日)	たづくり 1102学習室	16
インタビュー映像を見る会 第2回	財団職員	12月6日(木)	実篤記念館	12
展示解説 企画展「実篤の足跡」 ～旅と転居の記録から～	財団職員	12月22日(土)・ 平成31年1月11 日(金)	実篤記念館	9
企画展「自筆原稿から見えるこ と」 マニアッククイズ 設置		2月2日(土)～3 月10日(日)	実篤記念館	※入場者 自由参加
製本講座〈中級編〉 第1回	岡野暢夫氏(製本工 房リーブル)	2月7日(木)	東部公民館	14
製本講座〈中級編〉 第2回	岡野暢夫氏(製本工 房リーブル)	2月14日(木)	東部公民館	15
展示解説 企画展「自筆原稿から 見えること」	財団職員	2月8日(金)・3 月2日(土)	実篤記念館	11
工作講座「作ってみよう!植物で 布を染める」	松田研二氏(自然 遊びの先生)	3月24日(土)	実篤公園・ 東部公民館	13
展示解説 春季展「鉛筆の表現」 ～スケッチと水彩画を中心に～	財団職員	3月29日(金)	実篤記念館	7

春季展「鉛筆の表現～」スケッチと水彩画を中心に～鑑賞アイテム「スケッチブックのなか見られます」設置		3月16日(土)～4月21日(日)	実篤記念館	※展示室に設置。入場者自由参加
団体解説(予約制)	財団職員		実篤記念館	316 (年間18回)

イ 学校教育との連携事業

(7) 学校教育

事業名	開催日	会場	連携・協力団体	参加者(人)
公園散策	平成30年4月25日(木)	実篤公園	調布市立若葉小学校3年生	121
公園散策	4月27日(金)・30日(月・祝)	実篤公園	桐朋女子高等学校音楽科	35
公園散策	5月10日(木)	実篤公園	桐朋小学校	20
公園散策	5月30日(水)・31日(木)	実篤公園	桐朋小学校3年西組・東組	77
公園写生	6月1日(金)・8日(金)・14日(木)	実篤公園	調布市立若葉小学校5年生	112
地域調べ	6月7日(木)	実篤公園・記念館中庭	調布市立若葉小学校2年生	26
公園自然観察	6月21日(木)	実篤公園	調布市立滝坂小学校1年生	66
地域学習ゲストティーチャー授業	6月23日(土)	若葉小学校	調布市立若葉小学校3年生 (講師:財団職員)	20
職場体験	6月26日(火)～29日(金)	実篤記念館	調布市立第四中学校2年生	2
夏休み事業案内チラシ表紙イラスト作成	6月		調布市立第六中学校美術部	
公園散策	7月8日(日)	実篤公園	首都大学東京	15
地域見学	7月11日(水)	実篤公園・実篤記念館	東京都立神代高等学校定時制	45
先生のための見学プログラム	7月21日(土)～8月26日(日)	実篤記念館		
中学生ボランティア	7月29日(日)・8月7日(火)・14日(火)	実篤記念館	調布市立第四中学校2・3年生	8
実篤公園写生作品展示	8月7日(火)～9月2日(日)	実篤記念館	調布市立若葉小学校5年生・図工教師 ※展示作業は学芸員実習の一環として実施	15
職場体験	9月11日(火)～14日(金)	実篤記念館	調布市立神代中学校2年生	3

地域調べ	9月14日(金)	実篤記念館	調布市立第七中学校1年生	4
公園散策	9月20日(木)	実篤公園	桐朋小学校5・6年生	19
記念館見学・ 公園散策	9月27日(木)	実篤記念館	桐朋女子高等学校	18
記念館見学 (美術鑑賞教育)	10月2日(火)・3日 (水)・4日(木)	実篤記念館	調布市立若葉小学校4年生	110
公園散策 (どんぐり拾い)	10月12日(金)	実篤公園	ニューワールドインター ナショナルスクール	50
公園散策 (どんぐり拾い)	10月24日(水)	実篤公園	調布市立滝坂小学校1年生	66
公園散策	10月26日(金)	実篤公園	桐朋女子高等学校2年生	30
校内パネル展示	平成30年11月6日(火) ～平成31年2月8日 (金)	第八中学校 図書室	調布市立第八中学校	
校内パネル展示	平成30年12月5日(水) ～平成31年1月17日 (木)	第六中学校 図書室	調布市立第六中学校	
公園散策	12月7日(金)	実篤公園	桐朋女子高等学校	15
公園散策	平成31年2月19日(火)	実篤公園	調布市立滝坂小学校1年生	64
校内パネル展示	2月27日(水)～3月20 日(水)	第四中学校 図書室	調布市立第四中学校	
卒業年次生のため の武者小路実篤講 座・見学	3月7日(木)	第四中学校 多目的室・ 実篤記念館 ・実篤公園	調布市立第四中学校	125
吹奏楽部の演奏と 茶道部による野点 を楽しむ会 吹奏楽部演奏	3月21日(木・祝)	実篤記念館	調布市立第四中学校	部員29 教員2 一般参加者34
吹奏楽部の演奏と 茶道部による野点 を楽しむ会 茶道部野点	3月21日(木・祝)	実篤記念館	調布市立第四中学校	部員7 教員1 講師3 一般参加者13
学校向け展示パネ ル制作(新規3枚)	3月31日(日)			

(f) 実習生受入

事業名	開催日	会場	受入人数(人)
学芸員実習	平成30年8月4日(土)～11日(日) (7日間)	実篤記念館	3
中学校教員社会体験研修 (中堅教諭資質向上研修Ⅰ)	8月3日(金)・8日(水)・9日(木) (3日間)	実篤記念館	1

(ウ) 講師派遣

事業名	講師	開催日	会場	参加者(人)
三鷹市市民大学 むらさき学苑 社会見学	財団職員	平成30年6月19 日(火)	実篤公園・ 実篤記念館	107
埼玉文学講座「文学館関係者が語る 作家の魅力」	財団職員	9月20日(木)	さいたま文学館	109
東部公民館芸術鑑賞講座「ムンク展―共 鳴する魂の叫び」を深く楽しむ」 第一回「ムンクを日本に紹介した武者小 路実篤と白樺派」	財団職員	11月27日(火)	東部公民館	36
西部公民館 高齢者学級「チャレンジク ラブ未来」 武者小路実篤に関する展示解説・庭園・ 実篤邸解説・見学	財団職員	12月6日(木)	実篤記念館	14

ウ ボランティア事業

ボランティア登録者 25人(平成31年3月31日現在)

*4月26人, 2月末日登録辞退1人

活動内容		実施回数(回)	活動者(人)	備考
ガイドグループ(ボランティアガイド)		35	104	利用者 248組 609人
普及事業グループ	掲示作業	7	23	利用者 40人
	開催事業補助	14	42	
	朗読	3	6	
環境整備グループ	植物手入れ	17	51	入力件数 122件
	開架図書整理	3	13	
	防虫対策	4	13	
	清掃・見回り	2	3	
他館図録P C入力作業		18	18	
その他(総会, 連絡会, 発送作業, ステップアップ 講座, 留守番電話メッセージ録音)		15	88	

エ 友の会事業

平成30年度友の会会員数71人(賛助会員:11人, 一般会員:60人)

平成31年3月31日現在

事業内容	内容	発行
友の会ニュース発行	事業や実篤関連情報を提供	年6回(隔月発行) 170~175号

オ 広報事業

(7) 広報資料の作成・配布

事業内容	対象	件数
調布市広報課提出（市報原稿 市ツイッター、市フェイスブック）	一般	202件
ツイッター独自アカウント ＊平成29年7月より試験運用	一般	896件
広報リリース作成 情報提供	新聞社、テレビ局、インターネット情報サイト	95件
取材対応	新聞社、テレビ局、出版社、インターネット情報サイト	75件
撮影支援事業対応（調布フィルムコミッション）		2件 (キャンセル2件)
事業広報用簡易ポスター作成 掲示	一般	58件
事業広報用簡易チラシ作成 配布	一般	7件
夏休み行事案内チラシ作成 配布	市内幼稚園児、保育園児、小・中学生（※内、調布市立小・中学校は全生徒配布）	1件 (18,500枚)
夏休み行事案内ポスター作成 掲示	市内幼稚園児、保育園児、小・中学生（※内、調布市立小・中学校全生徒は配布）	1件
博学連携プログラム案内チラシ作成 配布	市内幼稚園、保育園、小・中学校教職員	1件 (1,300枚)
調布市武者小路実篤記念館主催 新しき村100周年記念事業案内チラシ	一般	1件
新しき村創立100周年記念特別展「新しき村の100年」ポスター	一般	1件
移動展「新しき村美術展」ポスター・チラシ作成（調布市文化・コミュニティ文化財団と共催）	一般	1件
「朗読ワークショップ」簡易チラシ発送	一般	40件
春の特別展「実篤がみた女性たち」ポスター・チラシ作成	一般	1件
ホームページ（毎月更新・臨時更新）	一般	23回
発行物発送（展覧会日程・館報・特別展ポスター・チラシ）	一般、関係者、関係機関、都庁交換、市内交換ほか	2,474件

(i) 印刷物編集・刊行事業

資料名	種別	対象	発行	部数	備考
特別展「誰でも画はかける」～小池邦夫がえらぶ武者小路実篤の書画～ バンフレット	図録	一般	平成30年4月	2,000部	24頁 有償頒布 426 円(税別)

解説シート「もっと知りたい 武者小路実篤」No. 58～60	解説シート	一般	7月	各5000部	無料配布
館報『美愛真』第35号	館報	一般	9月	3,000部	無料配布
新しき村創立100周年記念特別展 「新しき村の100年」 パンフレット	図録	一般	10月	1,500部	112頁 有償頒布 1,000円(税別)
館報『美愛真』第36号	館報	一般	平成31年3月	3,000部	無料配布
平成31年度展示案内	展示日程	一般	3月	20,000部	無料配布

(ウ) ホームページ

活動内容	対象	件数等
ホームページ（毎月更新・臨時更新） 事業予定、所蔵品データベース、キッズコーナー、資料デ ータ、財団情報公開、季節の実篤公園	一般	23回 年間アクセス数 3,038,538件

(エ) ぐるっとパス事業

事業名	内容	件数等
ぐるっとパス2018広報	ぐるっとパス2018年ポスター・チラシへの情報の提 供と、参加館や公共交通機関等で掲示・配布	年間2件
	ぐるっとパスブログ掲載情報提供	毎月1回
	新聞、WEB、交通広告等での広告掲載	年間15件
	新聞、雑誌、テレビ、WEB等での取材	年間12件
ぐるっとパス2018利用者	ぐるっとパス2018年の利用者数	644人
ぐるっとパス2018販売数	ぐるっとパス2018年の窓口販売数	10件
ぐるっとパス2018引き換え数	ぐるっとパス2018年の窓口引き換え数	3件

(オ) 視察

視察者	実施日	目的	件数等
関東市議会議長会新旧正副会長会議	平成30年5月16日 (水)	新会長市（調布市）市内視察	17人
こおりやま文学の森資料館	11月15日(木)	オンラインゲーム「文豪とアル ケミスト」とのコラボ視察、所蔵 実篤資料に関する資料調査	1人
福島県立美術館	11月16日(金)	特別展「関根正二展」（2019年 開催予定）に伴う河野通勢デッ サンに関する資料確認	1人

(3) 資料収集・管理事業

ア 資料収集

資料区分	寄贈 (点)	購入 (点)	寄託 (点)	合計 (点)
美術品	9	0	0	9
図書・逐次刊行物	146	152	0	298
関連作品・資料	0	0	0	0
原稿	1	0	0	1
書簡	12	0	0	12
写真	6	0	0	6
映像資料	0	※1	0	1
その他資料	0	2	0	2
(総計)	174	155	0	329

※平成31年3月31日現在の収蔵品点数 62,297点

※映像制作「新しき村の100年」(28分) 平成30年11月

イ 資料管理

種別	件数	点数	主な利用内容	期間
作品・資料貸出	2件	8点	国立映画アーカイブ「生誕100年 映画美術監督木村威夫」(会期:10月16日～平成31年1月27日)計6点(木村荘八「映画「或る女」デッサン」6点)	期間:平成30年9月25日～平成31年1月31日
			薩摩川内市川内まごころ文学館 特別企画展「有島武展 偉大なる父の物語」(会期:10月23日～12月2日)計2点(有島武より有島武郎あて書簡 2通)	期間:平成30年10月11日～12月8日
作品・資料返却	3件	10点	アーツ前橋「横堀角次郎とその仲間たち」(会期:3月17日～5月29日)計2点(河野通勢「風景」「自画像」)	期間:平成30年2月28日～6月8日
			薩摩川内市川内まごころ文学館 特別企画展「有島武展 偉大なる父の物語」(会期:10月23日～12月2日)計2点(有島武より有島武郎あて書簡 2通)	期間:平成30年10月11日～12月8日
			国立映画アーカイブ「生誕100年 映画美術監督木村威夫」(会期:平成30年10月16日～平成31年1月27日)計6点(木村荘八「映画「或る女」デッサン」6点)	期間:平成30年9月25日～平成31年1月31日
写真資料貸出	36件	116点	日経BP『日経おとなのOFF』特別付録万年筆デザイン ゴッホ「向日葵」1点 NHKエデュケーショナル「日曜美術館」実篤肖像写真 2点 山本晶『ソロー研究論集』論文用 白樺同人新年会写真 1点 学校卒業論文 個人 5点 テレビ東京「よじごじDays」実篤肖像写真 1点 テレビ東京「開	

			<p>運!なんでも鑑定団」 『白樺』表紙 1点 教育出版『中学校国語通信 道標』 実篤書画 3点 ニューアド社 戸建案内ツール 館外観 1点 日本絵手紙協会『月刊絵手紙』 実篤書 1点 藤樹社『月刊書道界』 実篤書・愛蔵品 2点 東京都公園協会『緑と水のひろば』 実篤書・写真・旧邸・公園・記念館 6点 大塚国際美術館 ゴッホ「向日葵」 1点 TBSテレビ「東大王」 写真 1点 川内まごころ文学館 特別展「有島武」図録 有島武書簡 2点 国立映画アーカイブ 特別展「映画監督木村威夫」展示パネル 木村荘八デッサン 1点 ハヴァフォード大学 写真 2点 せんがわ劇場「10周年誌」 記念館外観 写真 1点 えんれいしゃ「tetote」公園紅葉写真 1点 東京新聞 特別展「新しき村の100年」記事 写真 5点 共同通信社 特別展「新しき村の100年」記事 写真 3点 読売新聞 特別展「新しき村の100年」記事 写真 3点 イギリス・テートギャラリー ゴッホ「ひまわり」1点 J:COM 「テレビ広報調布」 美術品 2点・原稿 3点・書簡 2点・図書雑誌 6点・写真 24点 東京新聞さいたま支局 新しき村100周年記事 埼玉の新しき村関連写真1点/2回 計2点 読売新聞武蔵野支局 特別展「新しき村の100年」記事 新しき村関連写真 3点 鉾脈社 南邦和著『《新しき村》100年』 写真 9点 産報 2019年カレンダーに使用 旧武者小路実篤邸 1点 Wite Lion Publishing Martyn Bailey『Living with Vincent Van Gogh』 ゴッホ「ひまわり」1点 日本絵手紙協会『月刊絵手紙』1月号 「或る青年の夢」原稿1点 有限会社アルシノーバ『ケイタイ・サブwebマガジン』 実篤記念館内外観 5点 タビックスジャパン 旅行チラシ 旧実篤邸 2点 求龍堂『川端康成と書 文人たちの墨跡』 実篤肖像ほか写真 2点・『白樺』創刊号表紙ほか図書雑誌 3点 日本テレビ「シューイチ」 実篤肖像 1点 鎌倉文学館 年間スケジュールパンフレット 書簡 2点 日本絵手紙協会『月刊絵手紙』 実篤素描 1点 日本絵手紙協会『月刊絵手紙』 実篤肖像 1点</p>	
特別撮影	0件	0点		

(4) 資料整理・保存事業

ア 整理・保存

作業区分	内容	作業件数	備考
温湿度管理	温湿度計チェック (数値確認)	毎日	地下書庫2台, フィルム収蔵庫1台, 地下収蔵庫前室1台, 二階収蔵庫2台, 二階展示準備室1台, 展示室5台, 小展示コーナー1台, 閲覧室1台, 休憩コーナー1台
	温湿度計データ吸い上げ (展示替え時)	8回	展示室4台, 小展示コーナー1台, 二階収蔵庫2台, フィルム収蔵庫1台
加湿器	加湿器清掃	5回	加湿器のべ11台 (4月4台, 8月1台, 12月2台, 3月2回4台)
加湿器タンク給水	加湿器タンク給水	毎日 (4月～5月, 9月～3月)	加湿器最大5台 (展示室, 小展示コーナー, 地下書庫)
除湿器タンク排水	除湿器タンク排水	毎日 (4月～12月)	除湿器最大7台 (展示室, 地下書庫)
ケース清掃	クロス拭き	毎日	
ケース清掃用クロス洗濯	クロス洗濯	48回	
結露除去		適宜	12月～2月
図書・逐次刊行物資料現物確認	データベースの配架欄と 現物の配架場所の照合	2,915件	
図書保存箱作成	図書用中性紙保存箱作成	101点	
図書保存箱作成作業	図書用中性紙保存箱ラベル校正	101点	
額分類シール貼付	ガラス・アクリル・保護板なしを可視化	50点	※学芸員実習の一環として実施

イ 所蔵作品・資料等の修復, 複製制作等

作業区分	内容	作業件数	備考
雑誌合本 製本	『新しき村』平成21～29年分合本製本	雑誌108点 (9分冊)	完了: 平成30年5月
作品・資料 撮影	特別展「新しき村の100年」関連作品・資料	美術品・原稿等 117点	完了: 8月
	特別展「実篤がみた女性たち」関連作品・資料および新収蔵品	美術品・原稿等 79点	完了: 平成31年3月
修復	所蔵作品修復(武者小路実篤 油彩「安子夫人像」「裸婦像」, 淡彩「薔薇 花ありて」)	書画3点	完了: 3月

	額UVカットアクリル入れ替え（武者小路実篤 油彩「蔬菜図（最後の油絵）」「籠のある静物」「辰子像」「伊豆長岡より見た富士」）	書画4点	完了：3月
	額UVカットアクリル入れ替え, 中性紙差し箱作成（武者小路実篤 油彩「孫像」）	書画1点	完了：3月
	マット作成, 中性紙差し箱作成 1点（岸田劉生 スケッチ「河野通勢像」）	書画1点	完了：3月
資料複製	個人所蔵・寄託資料 武者小路実篤原稿「神の国」「人間的社會」「理想的社會」（新しき村関係雑誌掲載作品）	原稿3点	完了：3月

ウ 収蔵品データベースの充実

作業区分	内容	作業件数
収蔵品データベース データ整備	収蔵品データベース（データの追加, 修正作業）	資料886件 （新規258件/遡及入力333件/修正293件/重複削除2件）
収蔵品データベース登録件数	平成31年3月末データベース登録件数	40, 896件
画像デジタイズ	画像デジタイズ作業	300件
収蔵品データベース利用件数	平成30年度データベース利用件数	4, 578, 088件

（5） 閲覧サービス・情報公開事業

ア 閲覧サービス事業

⑦ 一般閲覧

月	開室日数	利用者数（人）			レファレンス受付件数（件）		
		室利用者	情報提供システム	収蔵品検索システム	カウンター受付	電話, Eメール等受付	小 計
4月	23	392	163	12	82	20	102
5月	21	616	306	7	186	26	212
6月	23	459	163	10	133	15	148
7月	22	184	39 ※	3	48	13	61
8月	21	261	※	6	58	18	76
9月	22	270	117	10	75	16	91
10月	24	297	120	5	95	19	114
11月	20	553	171	97	97	23	120
12月	20	344	89	7	83	6	89
1月	21	284	111	6	77	16	93
2月	19	254	92	9	52	11	63
3月	24	326	128	11	69	15	84
計	260	4, 240	1, 499	183	1, 055	198	1, 253
前年	250	5, 037	1, 540	193	950	247	1, 197

※ 夏休み企画期間中の平成30年7月21日～8月26日は、情報提供システムを展示室へ移設したためカウント不能

(f) 特別閲覧

閲覧件数	調査目的	日時	内容
1件(1回)	研究	平成30年5月 17日(木)	郡虎彦『KANAWA THE INCANTATION』 1点
1件(1回)	資料調査	6月6日(水)	河野通勢資料(スケッチ帖, 日記, 装幀挿絵下図ほか) 8点 ※朝霞市博物館 平林寺関連
1件(1回)	研究	6月8日(金)	木村莊ハデッサン7点 ※国立映画アーカイブ 企画展「映画美術監督 木村威夫」 関連
1件(1回)	研究	1月9日(水)	河野通勢素描9点 ※福島県立美術館・三重県立美術館・神奈川近代美術館葉山 企画展「生誕120年/没後100年 関根正二展」関連

イ 情報公開事業

事業区分	事業内容	実施時期
情報提供システムの運用	コンテンツの充実 機器の保守管理 運用促進	随時

(6) 調査・研究事業

調査名	調査内容	調査場所	点数等
平成30年度春の特別展 「誰でも画はかける」 資料調査	実篤より家族あて書簡	実篤記念館	50点
平成30年度秋の特別展 「新しき村の100年」 資料調査	新しき村年表原稿7点, 図書6冊, 逐次刊行物 100冊	実篤記念館	113点
	新しき村反響文献調査 図書・逐次刊行物記事検索		556件
	記録写真閲覧 選択 (モノクロ2,300点 カラーポジ360点)		2,660点
	実篤原稿19点, 他著者1点, 実篤油彩画4点, 実篤自筆資料1点, 他著者自筆資料1点, 新し き村会員書簡44点, 実篤油彩画1点, 実篤拓 本1点, 新しき村会員美術作品8点, 新しき村 関連記事切り抜き17点, 新しき村関連印刷 物55点, 遺品その他2点, 逐次刊行物28点, 図 書17点	神奈川近代文学館	199点
	実篤書簡2点, 新しき村会員書簡15点, 実篤 デッサン2点, 切り抜き2点, 新しき村関連文 書1点, 逐次刊行物9点	日本近代文学館	31点

新しき村関係 データ作製	年表 人口統計, 収入推移	実篤記念館	3件
	新しき村記事リスト作成 (宮崎県調査)	実篤記念館	189件
新しき村 (埼玉) 現状調査	平成30年6月7日 (木) 記録映像撮影打ち合わせ, 武者小路実篤書簡所蔵確認	新しき村 (埼玉)	
	6月21日 (木) 記録映像撮影		
	8月16日 (木) 特別展図録掲載資料撮影, 現状調査		
	9月6日 (木) 記録映像撮影打ち合わせ, 武者小路実篤書簡所蔵確認, 図書調査		
	9月16日 (日) 記録映像撮影		
平成30年度秋の特別展 「新しき村の100年」および移動展「新しき村美術展」作品調査	実篤および新しき村会員美術作品: 軸装5点, 額装28点, 折帖1点, 屏風1点, 卷子1点, 素描1点, 陶器2点	新しき村美術館 (埼玉)	39点
映像「新しき村の100年」制作	構成台本作成		
企画展「家族の肖像」資料調査	原稿10点, 家族関連書簡30点, 実篤油彩画10点, 武者小路家祖先関連書5点	実篤記念館	55点
夏休み企画「武者小路実篤入門」資料調査	実篤油彩画8点, 実篤淡彩画12点, ゴヤエッチング3点, 実篤原稿7点, 新しき村会員油彩画1点, 映画関係広報資料7点, 実篤愛用品10点, 図書資料15点, 実篤著書20点, 写真パネル30点	実篤記念館	113点
秋季展「書の世界 愛蔵品と作品から」作品調査	実篤書画作品: 軸装10点, 額装10点, 扇・短冊など小品20点, 逐次刊行物「この道」「心」挿絵216冊	実篤記念館	256点
貸出予定作品状態調査	木村荘ハスケッチ	実篤記念館	8点
	有島武より有島武郎あて書簡		2点
企画展「実篤の足跡 旅と転居の記録から」資料調査	図書20点, 書簡40点, 書画20件, 原稿3件, スケッチブック3件	実篤記念館	86点
企画展「自筆原稿から見えること」資料調査	逐次刊行物10件, 美術品 (河野エッチング) 3件, 原稿44件 (草稿含む), 逐次刊行物10件, 美術品3件, 書簡5件	実篤記念館	75件
春季展「鉛筆の表現」資料調査	スケッチブック77件, 調査用写真撮影2, 108件, 鉛筆による資料リスト作成180件, スケッチブック実篤自筆調査2, 108件, スケッチブック実篤自筆リスト作成77件, 実篤素描資料写真撮影・調査323件	実篤記念館	4, 873件

平成31年度春の特別展 「実篤がみた女性たち」資料調査	美術品4件, 原稿2タイトル, 新聞1件	日本近代文学館	7件
	書簡6件, 美術品9件, 原稿2件, 切抜14件	神奈川近代文学館	31件
	美術品1件, 原稿1件	鎌倉文学館	2件
	逐次刊行物50件, 図書28件, 書簡14件, 原稿27点	実篤記念館	119件
平成31年度「友情」100年コーナー展示 資料リスト作成	実篤記念館所蔵160件, 日本近代文学館所蔵2件, 神奈川近代文学館所蔵19件, 東京芸術大学美術館所蔵1件	実篤記念館	182件
全国文学館協議会共同 展示「3.11 文学館からのメッセージ」 資料調査	図書6点, 地図1点	実篤記念館	7点
	復興記念館データベース写真検索195件	復興記念館	195件
	公益財団法人東京都慰霊協会所蔵 関東大震災写真データ3件		3件
映画資料調査	武者小路実篤原作映画資料	国立映画アーカイブ	96件
		羽島市映画資料館	1点
		実篤記念館	175件
		松永文庫(山口県)	8点
		神戸映画資料館(問い合わせ) *該当作品なし	1件
	武者小路実篤周辺人物映画資料所蔵調査	国立映画アーカイブ	5件
	ノンフィルム資料(パンフレット・チラシ等) 22点	松永文庫(北九州市)	22点
関連施設視察		岡山県倉敷市: 大原美術館 倉敷民藝館 大原家住宅/山口県 山口市: 中原中也記念館	4件
長與善郎関連資料リスト作成 (長與家より借用)	長與善郎原稿119点, 美術品59点, 書簡4点, 他筆資料15点, 長與善郎作品発表資料(掲載誌, グラ・切り抜き等) 213点, 執筆資料(印刷物・切り抜き等) 32点, 愛用品(硯・落款) 2件, 史料(芸術院関係) 1点, その他3点	実篤記念館	448件
	長與善郎宛書簡		149点
	長與家旧蔵未確認資料(書簡59点, 日記14点, 書画8件, 写真2点, その他22点)		105点
書簡翻刻	長與善郎宛て書簡(長與家より借用)	実篤記念館	34件

(7) 自主事業

ア 物品販売事業

事業内容	制作時期	制作数	備考
透明しおり6種 (増刷)	平成30年6月	計6,000枚	
メモ帳 表紙新デザイン	8月	1,000冊	
新しき村創立100周年記念クリアファイル 新規制作	8月	1,500枚	
手拭ハンカチ (新色2種)	10月	296枚	市政功労表彰記念品ほか
手拭 (新色1種)	10月	60枚	
定番チョコレート 新規制作	10月	1,200個	野菜図「君は君」デザイン
「文豪とアルケミスト」タイアップ企画 しおり (3枚組) 新規制作	10月	1,000個	
「文豪とアルケミスト」タイアップ企画 飴 新規制作	10月	1,000個	
トートバック (濃紺) 新規制作	12月	100枚	
限定チョコレート 新規制作	12月	3,000個	バラ「天に星」デザイン
複製色紙「この道」「愛用の机」新規制作	平成31年3月	計600枚	
ミュージアムショップリニューアル	平成30年12月	陳列棚2台 移動台1台	

イ 自主事業

事業名	講師・出演	開催日	会場	参加者 (人)
観梅のつどい 第一部 コンサート	桐朋学園大学音楽学部学生	平成31年2月 23日 (土)	実篤記念館	61
観梅のつどい 第二部 ミニ講座「登録有形文化財登録記念 “仙川の家” の魅力」	財団職員	2月23日 (土)	東部公民館	10
公開ワークショップ「朗読で 感じる実篤」	河崎早春氏 (朗読 家・俳優)	3月1日 (金)	せんがわ劇場	ワークショップ 参加 14 鑑賞 22
吹奏楽部の演奏と茶道部による 野点を楽しむ会 吹奏楽部演奏	調布市立第四中学校 吹奏楽部	3月21日 (木・祝)	実篤記念館	調布市立第四中学校 吹奏楽部員 29 教員 2 一般参加者 34
吹奏楽部の演奏と茶道部による 野点を楽しむ会 茶道部野点	調布市立第四中学校 茶道部	3月21日 (木・祝)	実篤記念館	調布市立第四中学校 茶道部員 7 教員 1 講師 3 一般参加者 13

ウ 広告

事業名	場所	開催日	件数
案内広告の掲示	仙川駅改札出口 ナビタ	平成30年8月31日(金)～平成31年3月31日(日)	1件

(8) 施設管理運営事業

ア 実篤記念館施設管理運営

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤記念館施設管理運営業務	平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)	利用者総数 9,895人	開館日数 308日

イ 実篤公園日常管理

事業名	期間	利用者数等	備考
実篤公園日常管理業務	平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)	利用者総数 28,489人	開園日数 307日
旧実篤邸公開業務	平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)	利用者総数 4,109人	公開日数 106日

3 平成30年度 調布市武者小路実篤記念館利用状況

実篤記念館利用者数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

記念館開館日数 308日

公園開園日数 307日

旧邸公開日数 106日

月	記念館（人）											公園（人）			合計	旧邸 公開日 （人）
	大人						子ども				小計	大人	子ども	小計		
	有料一般	有料割引	65才以上	その他	ぐるっとパス	計	有料一般	有料割引	その他	計		計	計			
4	475	32	33	92	40	672	31	0	37	68	740	2,450	943	3,393	4,133	434
5	921	11	69	189	88	1,278	9	0	25	34	1,312	2,652	895	3,547	4,859	563
6	478	88	65	148	63	842	14	2	64	80	922	1,672	923	2,595	3,517	319
小計	1,874	131	167	429	191	2,792	54	2	126	182	2,974	6,774	2,761	9,535	12,509	1,316
7	263	14	27	120	52	476	51	0	34	85	561	999	367	1,366	1,927	178
8	411	5	19	99	49	583	121	0	99	220	803	964	383	1,347	2,150	235
9	347	27	28	110	49	561	9	2	34	45	606	1,207	274	1,481	2,087	229
小計	1,021	46	74	329	150	1,620	181	2	167	350	1,970	3,170	1,024	4,194	6,164	642
10	366	61	41	109	54	631	5	0	119	124	755	1,717	650	2,367	3,122	322
11	883	7	73	167	85	1,215	14	0	26	40	1,255	2,452	756	3,208	4,463	559
12	430	26	59	106	49	670	10	0	15	25	695	1,521	445	1,966	2,661	309
小計	1,679	94	173	382	188	2,516	29	0	160	189	2,705	5,690	1,851	7,541	10,246	1,190
1	398	11	48	112	35	604	13	0	23	36	640	1,705	578	2,283	2,923	278
2	354	12	59	202	32	659	12	0	35	47	706	1,593	529	2,122	2,828	287
3	448	29	70	96	48	691	16	0	193	209	900	2,097	717	2,814	3,714	396
小計	1,200	52	177	410	115	1,954	41	0	251	292	2,246	5,395	1,824	7,219	9,465	961
合計	6,774	323	591	1,550	644	8,882	305	4	704	1,013	9,895	21,029	7,460	28,489	38,384	4,109
前年度 合計	7,495	326	442	1,434	677	10,374	344	6	509	859	11,233	22,744	7,143	29,887	41,120	5,027
増減	△ 1,721	△ 3	149	116	△ 33	△ 1,492	△ 39	△ 2	195	154	△ 1,338	△ 1,715	317	△ 1,398	△ 2,736	△ 918
前年度 比(%)	△ 23.0	△ 0.9	33.7	8.1	△ 4.9	△ 14.4	△ 11.3	△ 33.3	38.3	17.9	△ 11.9	△ 7.5	4.4	△ 4.7	△ 6.7	△ 18.3

4 調布市武者小路実篤記念館利用料金収入報告(平成30年度)

(1) 入館料

(単位:円)

品名	利用料(単価)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大人	200	95,000	184,200	95,600	52,600	82,200	69,400	73,200	176,600	86,000	79,600	70,800	89,600	1,154,800
子ども	100	3,100	900	1,400	5,100	12,100	900	500	1,400	1,000	1,300	1,200	1,600	30,500
割引 大人	100	2,600	0	7,900	600	0	1,400	5,000	0	1,800	800	500	1,900	22,500
割引 子ども	50	0	0	100	0	0	100	0	0	0	0	0	0	200
友の会 割引	100	600	1,100	900	800	500	1,300	1,100	700	800	300	700	1,000	9,800
計		101,300	186,200	105,900	59,100	94,800	73,100	79,800	178,700	89,600	82,000	73,200	94,100	1,217,800

(2) 特別撮影利用料

(単位:円)

品名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特別撮影利用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 頒布料

(単位:円)

品名	頒布価格(税込)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
画集「画をかく喜び」	540	12,960	69,660	16,200	5,940	5,400	5,940	10,260	11,340	6,480	2,160	1,080	2,700	150,120
「誰でも画はかける」	460	16,560	138,000	73,140	460	460	920	460	460	920	0	920	460	232,760
図録「新しき村の100年」	1,080							19,440	51,840	46,440	45,360	0	1,080	164,160
計		29,520	207,660	89,340	6,400	5,860	6,860	30,160	63,640	53,840	47,520	2,000	4,240	547,040

5 管理業務実施報告

(1) 管理業務

ア 実篤記念館

施設の維持管理に関する業務		
ア 警備業務		
開館・閉館業務の準備・施設内外の点検		毎日
受付案内・巡回業務		
開館中は、施設内の状況を監視設備及び巡回し、常に安全確保に努める。		毎日
閉館後は、施設内外を巡回し、異常の有無の確認業務		毎日
その他、受付案内・巡回業務に係る業務全般		毎日
機械警備による建物内の警備業務を休館日及び開館日の夜間から翌朝まで実施		毎日
緊急事態発生時（事故・災害等）の対応業務		毎日
イ 駐車場管理業務		
実篤記念館来館者用駐車場の管理運営業務		
駐車場の供用時間開始および終了における開閉業務		毎日
駐車場内の整理・整頓・清掃及び管理業務		毎日
駐車場利用者及び近隣住民等からの苦情・要望の対応		毎日
緊急事態発生時の対応		毎日
その他、駐車場管理業務に関して必要な業務		適宜
ウ 清掃業務		
定期清掃		
床（展示室、トイレ、エントランス等）		2回/月
トイレ清掃		2回/月
窓ガラス清掃		毎月
高所ガラス清掃		2回/年 6月、11月
展示ケースガラス清掃		2回/年 6月、10月
館庭・通用口敷石等清掃		毎月
排水溝清掃		1回/年 9月
建物樋清掃		3回/年 6月、11月、1月
地下収蔵庫床面清掃		2回/年 6月、12月
その他、清掃業務に関して必要な業務		適宜
エ 設備日常管理業務		
記念館内外の管理区域における照明設備を良好な状態に保ち、必要に応じて消耗品の交換を行い、器具の故障の場合は修繕を行う。		毎日
リース機器（電話器等）に不具合がある場合は、リース業者に連絡し適切に処理をする。		適宜
その他、設備日常管理業務に関して必要な業務		適宜
オ 設備機器保守点検業務		
電気設備（自家用電気工作物保守点検）		
月次点検		毎月
年次点検		1回/年 12月
空調設備点検		
室外機点検		4回/年 5月、8月、11月、2月
室内機点検		3回/年 5月、8月、11月
定期点検以外の保守、補修、整備等		適時
消防設備点検		
自動火災報知設備点検		2回/年 8月、2月
防排煙設備点検		2回/年 8月、2月
誘導灯設備点検		2回/年 8月、2月
屋内消火栓設備点検		2回/年 8月、2月
二酸化炭素消火設備点検		2回/年 8月、2月
消火器設備点検		2回/年 8月、2月
総合点検		1回/年 2月
昇降機設備点検		
機械室（巻上機、電動機、制御盤、調速機、油圧ユニット等）点検		6回/年 5月、7月、9月、11月、1月、3月
乗り場（インジケーター・ランプ、リミット・スイッチ、押し釦、ロック装置、各階開閉機構等）点検		6回/年 5月、7月、9月、11月、1月、3月
塔内（ワイヤーロープ、リミット・スイッチ、レール・ウェート、配管配線、着床装置関係）点検		6回/年 5月、7月、9月、11月、1月、3月
かご（操作盤、扉開閉装置、ガイドシニー、セーフティシニー、非常止め等）点検		6回/年 5月、7月、9月、11月、1月、3月
昇降機検査資格者による定期検査		1回/年 3月
自動扉設備点検		4回/年 5月、8月、11月、2月
建築設備定期検査及び防火設備定期検査		1回/年 2月
特定建築物等定期調査		1回/3年 平成30年度実施なし
その他、設備保守に関して必要な業務		適宜

カ	施設の修繕業務	本来の効用持続年数を維持するために必要な修繕を行うとともに、調布市武者小路実篤記念館劣化診断調査で示された、中長期計画に基づき計画的な修繕を行い、その修繕箇所や金額について報告を行う。	適時
	管理に関する経理業務		
キ	光熱水費等支払業務		毎月
	指定管理料経理業務		毎月
	利用料金等経理業務		毎月
ク	施設の維持管理		
	施設の維持管理業務については、各種施設の機能、特性を十分に把握したうえで、施設を清潔かつ施設の機能を正常に保持し、利用者の安全かつ快適な利用が確保されるよう業務を的確に行う。		毎日
	修繕を要する箇所は速やかに処置を行い、施設運営に支障をきたすことのないようにすること。また、大規模な修繕となる場合は、事前に市と協議する。		適時
ケ	備品等の保守管理業務		
	貸与された市所管備品等の適正管理、移動、修繕状況の報告		適時
	物品等の帰属		
利用	現に使用中の市所管の備品等については、無償で貸与する。		適時
	備品は備品台帳により管理し、その保管に遺漏のないようにする。		適時
	料金等の収受等に関する業務		
利用	利用料金の徴収及び入場券または領収書の交付		適時
	利用料金の免除及び減額		適時
	利用料金の還付等		適時

イ 実篤公園

施設の日常管理に関する業務			
ア	日常管理業務		
	来園者に対しての案内業務を適時行い、来園者の快適な利用に供する。		毎日
	実篤公園内外の管理区域における設備を良好な状態に保ち、必要に応じて消耗品の交換を行い、器具の故障の場合は緑と公園課に報告。		毎日
イ	樹木等の観察		
	樹木や草花の生育状況を常に観察し、樹木等の管理について必要に応じて緑と公園課に報告、提案する。		毎日
	旧実篤邸の管理運営		
ウ	旧邸公開日には必要人員を配置し、来邸者の快適な利用に供する。		土・日曜日、祝日
	旧邸内の照明器具の状態を良好な状態に保ち、適宜消耗品の交換を行う。		適宜
	その他、日常管理業務に関して必要な業務		適宜
エ	警備業務		
	機械警備による建物内の警備業務を休館日及び開館日の夜間から翌朝まで実施		毎日
	開館中は、施設内の状況を監視設備及び巡回し、常に安全確保に努める。		開館日
エ	清掃業務		
	日常清掃		
	公園内清掃		毎日
エ	公園管理棟及び来園者用トイレ清掃		毎日
	ゴミの分別処理業務		毎日
	定期清掃		
エ	旧実篤邸床清掃		1回/月
	旧実篤邸窓ガラス清掃		1回/月
	地下連絡通路清掃		1回/月
エ	旧実篤邸・管理棟樋等清掃		3回/年 6月、11月、1月
	旧実篤邸室内清掃		1回/月
	旧実篤邸外周清掃		3回/年 5月、9月、11月
オ	その他、清掃業務に関して必要な業務		適宜
	施設等の維持管理		
	施設の維持管理業務については、各種施設の機能、特性を十分に把握したうえで、施設を清潔かつ施設の機能を正常に保持し、利用者の安全かつ快適な利用が確保されるよう業務を的確に行う。		毎日
オ	修繕を要する箇所は速やかに緑と公園課に報告を行い、施設運営に支障をきたすことのないようにすること。また、大規模な修繕となる場合は、事前に市と協議する。		適時

	樹木等の観察 樹木や草花の生育状況を常に観察し、樹木等の管理について必要に応じて緑と公園課に報告、提案する。	適時
カ	備品等の保守管理業務	
	貸与された市所管備品等の適正管理、移動報告の実施の報告	適時
	物品等の帰属	
	現に使用中の市所管の備品等については、無償で貸与する。	適時
	備品はその保管に遺漏のないようにする。	適時
キ	旧邸公開中止及び公園閉鎖における業務	
	旧邸公開予定日に天候等により公開を中止した場合には、速やかにへ緑と公園課報告し、中止の告知をするものとする。	適時
	雪・台風などの影響により、やむをえず公園の閉鎖（途中閉鎖を含む）をする場合には、速やかに緑と公園課へ報告し、中止の告知をするものとする。	適時
ク	要望及び苦情対応	
	来園者及び近隣住民などから公園に関する要望や苦情があったときは、速やかに対応するとともに、緑と公園課に報告する。また、内容によっては、緑と公園課と協議・協力して処理に努める。	適時

(2) 施設の修繕業務実施一覧

(単位：円)

番号	完了日	件名	金額 (税込)
1	4月20日	消防機器 (煙感知器・消火器) 交換	37,800
2	7月5日	照明タイムスイッチ交換修繕	27,000
3	7月31日	二酸化炭素消火設備改修業務	2,484,000
4	8月31日	屋根雨漏り修繕	476,820
5	10月2日	二酸化炭素容器弁ソレノイド針先修繕	86,400
6	11月11日	移動用展示ケースガラス破損修繕	398,520
7	1月18日	展示室床 木ブロック目地ほか修繕	153,360
8	2月5日	地下収蔵庫扉錠前修繕	45,360
9	3月31日	展示ケース通風孔穴埋めほか修繕	86,292
総 計			3,795,552

6 役員・会議に関する事項

(1) 役員名簿（平成31年3月31日現在）

ア 理事及び監事

役員名	氏 名
理事長	武者小路 知行
常務理事	大 木 正 勝
理事	柏 原 公 毅
理事	岩 本 宏 樹
理事	安 本 登喜子
理事	濱 嶋 稔
監事	新 井 七 吾
監事	源 後 哲 郎

イ 評議員

氏 名
武者小路 信和
浅 井 京 子
瀧 田 浩
小 西 聡
齋 田 文 雄

(2) 会議の開催

ア 理事会

開催年月日	件 名	議決結果
平成30年5月2日 (水)	・平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について	承認
	・平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算書の承認について	承認
	・平成30年調布市議会第2回定例会に提出する平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について	報告
平成30年10月4日 (木)	・調布市武者小路実篤記念館指定管理者候補者選定審査に伴う「調布市武者小路実篤記念館事業計画書」について	可決
	・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館基本計画について	報告
	・平成29年度調布市事業評価について	報告
	・新しき村創立100周年記念事業について	報告
平成31年3月28日 (木)	・平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算第1号について	承認
	・平成31年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について	承認
	・平成31年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について	承認

イ 評議員会

開催年月日	件 名	議決結果
平成30年5月2日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録署名人の選出について ・平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業報告の承認について ・平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館収支決算書の承認について ・平成30年調布市議会第2回定例会に提出する平成29年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館の経営状況報告について 	可決 承認 承認 報告
平成30年10月4日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録署名人の選出について ・調布市武者小路実篤記念館指定管理者候補者選定審査に伴う「調布市武者小路実篤記念館事業計画書」について ・一般財団法人調布市武者小路実篤記念館基本計画について ・平成29年度調布市事業評価について ・新しき村創立100周年記念事業について 	可決 可決 報告 報告 報告
平成31年3月28日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録署名人の選出について ・平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館補正予算第1号について ・平成31年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館事業計画について ・平成31年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館予算について 	可決 報告 報告 報告

平成30年度
一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
決算書

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

収 支 計 算 書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1 一般会計

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位:円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	補助金等収入	86,505,000	86,505,000	0	
	1 人件費補助金収入	76,337,000	76,337,000	0	
	2 事務費補助金収入	10,168,000	10,168,000	0	
2	指定管理料収入	28,095,000	28,095,000	0	
	1 指定管理料	28,095,000	28,095,000	0	
3	受託事業収入	7,177,000	6,552,000	625,000	
	1 受託事業(実篤公園日常管理)	6,552,000	6,552,000	0	
	2 受託事業(展覧会受託)	625,000	0	625,000	
4	利用料金収入	1,300,000	1,764,840	△ 464,840	
	1 利用料	1,100,000	1,217,800	△ 117,800	
	2 頒布料	200,000	547,040	△ 347,040	
5	諸収入	740,000	831,364	△ 91,364	
	1 事業参加費	100,000	89,164	10,836	
	2 友の会会費	100,000	111,000	△ 11,000	
	3 雑収入	539,000	630,640	△ 91,640	
	4 利子収入	1,000	560	440	
	5 繰入金	0	0	0	
事業活動収入計(A)		123,817,000	123,748,204	68,796	

(事業活動支出)

(単位:円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	管理費支出	86,505,000	83,200,336	3,304,664	
	1 人件費支出	76,337,000	73,689,073	2,647,927	
	職員給料	26,066,000	25,900,080	165,920	
	職員諸手当	19,362,000	18,789,347	572,653	
	嘱託報酬	9,570,000	9,405,658	164,342	
	臨時職員給料	7,489,000	7,488,810	190	
	臨時職員諸手当	420,000	266,290	153,710	
	社会保険料支出	11,143,000	9,820,116	1,322,884	
	福利厚生費	98,000	92,154	5,846	
	負担金	1,804,000	1,803,500	500	
	旅費	385,000	123,118	261,882	
	2 事務費支出	10,168,000	9,511,263	656,737	
	報酬	1,020,000	1,020,000	0	

	交際費	40,000	5,400	34,600	
	需用費	1,156,000	1,094,247	61,753	
	役務費	1,909,000	1,810,753	98,247	
	委託料	2,340,000	2,318,760	21,240	
	使用料及び賃借料	2,545,000	2,487,228	57,772	
	負担金	351,000	141,400	209,600	
	資料購入費	400,000	399,993	7	
	公租公課	337,000	163,482	173,518	
	繰出金	70,000	70,000	0	
2	事業費支出	16,899,000	16,294,518	604,482	
1	普及促進事業費支出	11,527,000	11,324,053	202,947	
	報償費	435,000	427,000	8,000	
	一般需用費	3,777,000	3,747,446	29,554	
	役務費	2,307,000	2,234,468	72,532	
	委託料	4,869,000	4,860,404	8,596	
	使用料及び賃借料	139,000	54,735	84,265	
2	資料管理事業費支出	1,666,000	1,645,298	20,702	
	一般需用費	639,000	637,126	1,874	
	役務費	15,000	972	14,028	
	委託料	1,012,000	1,007,200	4,800	
3	情報提供システム事業費支出	3,381,000	3,325,167	55,833	
	一般需用費	1,000	891	109	
	委託料	1,400,000	1,368,360	31,640	
	使用料及び賃借料	1,980,000	1,955,916	24,084	
4	受託事業支出	325,000	0	325,000	
	報償費	5,000	0	5,000	
	一般需用費	35,000	0	35,000	
	役務費	20,000	0	20,000	
	委託料	250,000	0	250,000	
	使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	
	旅費	10,000	0	10,000	
3	施設管理費支出	20,363,000	20,285,349	77,651	
1	施設管理運営事業費	13,811,000	13,789,733	21,267	
	需用費	8,309,000	8,308,663	337	
	役務費	367,000	356,013	10,987	
	委託料	4,404,000	4,396,573	7,427	
	使用料及び賃借料	731,000	728,484	2,516	
2	実篤公園管理事業費	6,552,000	6,495,616	56,384	
	委託料	6,552,000	6,495,616	56,384	
	事業活動支出計 (B)	123,767,000	119,780,203	3,986,797	
	事業活動収支差額 (C) 《 (A) - (B) 》	50,000	3,968,001	△ 3,918,001	

Ⅱ 投資活動収支の部

(投資活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
2	投資活動支出	0	0	0	
	投資活動収支差額 (D)	0	0	0	

Ⅲ 財務活動収支の部

(財務活動支出)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
2	財務活動支出	0	3,968,001	△ 3,968,001	
	1 返還金	0	3,968,001	△ 3,968,001	
	財務活動収支差額 (E)	0	△ 3,968,001	3,968,001	

Ⅳ 予備費支出

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	50,000	0	50,000	
	当期収支差額 (C+D+E-F)	0	0	0	
	前期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	
	次期繰越収支差額	0	132,569	△ 132,569	

2 特別会計

Ⅰ 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業収入	8,835,000	5,679,630	3,155,370	
	1 自主事業収入	50,000	5,100	44,900	
	2 物品販売事業収入	7,000,000	5,184,922	1,815,078	
	3 諸収入	484,000	489,569	△ 5,569	
	4 利子収入	1,000	39	961	
	5 繰入金	1,300,000	0	1,300,000	
	事業活動収入計 (A)	8,835,000	5,679,630	3,155,370	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	自主事業費支出	8,835,000	5,364,219	3,470,781	
	1 積立金支出	10,000	0	10,000	
	2 物品販売事業費支出	7,450,000	4,864,541	2,585,459	
	消耗品費	150,000	66,037	83,963	
	商品仕入費	4,600,000	3,981,718	618,282	
	著作権使用料	250,000	249,434	566	
	役務費	150,000	87,796	62,204	
	委託料	1,780,000	274,050	1,505,950	
	広告宣伝費	120,000	48,600	71,400	
	公租公課	400,000	156,906	243,094	
	3 自主事業費	1,375,000	499,678	875,322	
	事業活動支出計 (B)	8,835,000	5,364,219	3,470,781	
	事業活動収支差額 (C) 《(A) - (B)》	0	315,411	△ 315,411	

Ⅱ 投資活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	投資活動収入	0	0	0	
1	投資活動支出	0	1,445,688	△ 1,445,688	
	1 固定資産取得支出	0	1,445,688	△ 1,445,688	
	什器備品購入支出	0	1,445,688	△ 1,445,688	
	投資活動支出計	0	1,445,688	△ 1,445,688	
	投資活動収支差額 (D)	0	△ 1,445,688	1,445,688	

Ⅲ 財務活動収支の部

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	財務活動収入	0	0	0	
	1 財務活動支出	0	0	0	
	財務活動収支差額 (E)	0	0	0	

Ⅳ 予備費支出

科 目		予算額	決算額	差異	備考
大	中				
1	予備費支出 (F)	0	0	0	
	当期収支差額 (G) 《(C)+(D)+(E)-(F)》	0	△ 1,130,277	1,130,277	
	前期繰越収支差額 (H)	0	4,533,237	△ 4,533,237	
	次期繰越収支差額 (G)+(H)	0	3,402,960	△ 3,402,960	

平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
正味財産増減計算書
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

事業全体

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
1 経常収益				
補助金等	86,505,000	85,255,000	1,250,000	
人件費補助金収入	76,337,000	75,134,000	1,203,000	
事務費補助金収入	10,168,000	10,121,000	47,000	
指定管理料	28,095,000	31,904,000	△ 3,809,000	
指定管理料	28,095,000	31,904,000	△ 3,809,000	
受託事業収入	6,552,000	9,882,000	△ 3,330,000	
受託事業(実篤公園日常管理)	6,552,000	6,382,000	170,000	
受託事業(展覧会受託)	0	3,500,000	△ 3,500,000	
利用料金収入	1,764,840	1,843,112	△ 78,272	
利用料	1,217,800	1,616,300	△ 398,500	
頒布料	547,040	226,812	320,228	
諸収入	831,364	420,338	411,026	
事業参加費	89,164	99,630	△ 10,466	
友の会会費	111,000	105,000	6,000	
雑収入	630,640	211,248	419,392	
利子収入	560	4,460	△ 3,900	
繰入金	0	0	0	
自主事業収入	5,679,630	7,703,633	△ 2,024,003	
自主事業収入	5,100	2,000	3,100	
物品販売事業収入	5,184,922	7,271,091	△ 2,086,169	
諸収入	489,569	430,508	59,061	
利子収入	39	34	5	
繰入金	0	0	0	
経常収益計(A)	129,427,834	137,008,083	△ 7,580,249	
2 経常費用				
管理費	83,200,336	82,317,781	882,555	
人件費	73,689,073	72,419,151	1,269,922	
職員給料	25,900,080	25,601,880	298,200	
職員諸手当	18,789,347	18,102,540	686,807	
嘱託報酬	9,405,658	9,462,966	△ 57,308	
臨時職員給料	7,488,810	7,403,690	85,120	
臨時職員諸手当	266,290	400,792	△ 134,502	
社会保険料支出	9,820,116	9,174,648	645,468	
福利厚生費	92,154	95,469	△ 3,315	
負担金	1,803,500	1,803,500	0	

旅費	123,118	373,666	△ 250,548
事務費	9,511,263	9,898,630	△ 387,367
報酬	1,020,000	1,080,000	△ 60,000
交際費	5,400	5,400	0
需用費	1,094,247	1,136,657	△ 42,410
役務費	1,810,753	1,847,265	△ 36,512
委託料	2,318,760	2,335,345	△ 16,585
使用料及び賃借料	2,487,228	2,471,650	15,578
負担金	141,400	138,200	3,200
資料購入費	399,993	399,948	45
公租公課	163,482	414,165	△ 250,683
繰出金	70,000	70,000	0
事業費	16,294,518	20,452,639	△ 4,158,121
普及促進事業費	11,324,053	11,389,859	△ 65,806
報償費	427,000	379,294	47,706
一般需用費	3,747,446	3,790,773	△ 43,327
役務費	2,234,468	2,174,982	59,486
委託料	4,860,404	4,883,830	△ 23,426
使用料及び賃借料	54,735	160,980	△ 106,245
資料管理事業費	1,645,298	1,744,313	△ 99,015
一般需用費	637,126	694,771	△ 57,645
役務費	972	3,703	△ 2,731
委託料	1,007,200	1,045,839	△ 38,639
情報提供システム事業費	3,325,167	4,251,036	△ 925,869
一般需用費	891	0	891
委託料	1,368,360	1,538,503	△ 170,143
使用料及び賃借料	1,955,916	2,712,533	△ 756,617
受託事業費（展覧会受託）	0	3,067,431	△ 3,067,431
報償費	0	5,184	△ 5,184
一般需用費	0	96,614	△ 96,614
役務費	0	2,346,486	△ 2,346,486
委託料	0	55,759	△ 55,759
使用料及び賃借料	0	274,268	△ 274,268
旅費	0	289,120	△ 289,120
施設管理費	20,285,349	21,697,719	△ 1,412,370
施設管理運営事業費	13,789,733	15,367,307	△ 1,577,574
需用費	8,308,663	8,560,329	△ 251,666
役務費	356,013	148,922	207,091
委託料	4,396,573	5,929,572	△ 1,532,999
使用料及び賃借料	728,484	728,484	0
実篤公園管理事業費	6,495,616	6,330,412	165,204
委託料	6,495,616	6,330,412	165,204
自主事業費	5,454,574	6,567,369	△ 1,112,795

積立金	0	0	0
物品販売事業費	4,954,896	5,985,030	△ 1,030,134
消耗品費	66,037	171,093	△ 105,056
商品仕入費	3,981,718	4,902,538	△ 920,820
著作権使用料	249,434	109,937	139,497
役務費	87,796	132,530	△ 44,734
委託料	274,050	99,630	174,420
広告宣伝費	48,600	96,581	△ 47,981
公租公課	156,906	472,721	△ 315,815
減価償却費	90,355	0	90,355
自主事業費	499,678	582,339	△ 82,661
経常費用計 (B)	125,234,777	131,035,508	△ 5,800,731
評価損益等調整前当期経常増減額	4,193,057	5,972,575	△ 1,779,518
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額 (C) 《(A) - (B)》	4,193,057	5,972,575	△ 1,779,518
2 経常外増減の部			
1 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
2 経常外費用			
その他経常外費用	0	0	0
予備費	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	4,193,057	5,972,575	△ 1,779,518
返還金	△ 3,968,001	△ 4,703,742	735,741
当期一般正味財産増減額	225,056	1,268,833	△ 1,043,777
一般正味財産期首残高	4,665,806	3,396,973	1,268,833
一般正味財産期末残高 (D)	4,890,862	4,665,806	225,056
II 指定正味財産増減の部			
1 寄付金	70,000	70,000	0
寄付金	70,000	70,000	0
当期指定正味財産増減額	70,000	70,000	0
指定正味財産期首残高	4,989,768	4,919,768	70,000
指定正味財産期末残高 (E)	5,059,768	4,989,768	70,000
III 基本金増減の部			
当期基本金増減額	0	0	0
基本金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
基本金期末残高 (F)	3,000,000	3,000,000	0
IV 正味財産期末残高 (G) 《(D) + (E) + (F)》	12,950,630	12,655,574	295,056

平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

貸 借 対 照 表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
1 現金預金	25,014,928	28,896,759	△ 3,881,831	
小口現金	74,712	74,982	△ 270	
普通預金	20,227,706	24,109,718	△ 3,882,012	
定期預金	4,712,510	4,712,059	451	
2 未収金	578,048	206,867	371,181	
3 商品	1,390,156	1,052,815	337,341	
4 仮払金	217,619	232,592	△ 14,973	
5 前払金	56,380	0	56,380	
流動資産合計	27,257,131	30,389,033	△ 3,131,902	
2 固定資産				
1 基本財産				
投資有価証券	2,995,202	2,995,202	0	
基本財産合計	2,995,202	2,995,202	0	
2 その他固定資産				
什器備品費	1,355,333	0	1,355,333	
リース資産	9,107,722	10,343,248	△ 1,235,526	
その他固定資産合計	10,463,055	10,343,248	119,807	
固定資産合計	13,458,257	13,338,450	119,807	
資産合計	40,715,388	43,727,483	△ 3,012,095	

II 負債の部				
1 流動負債				
1 未払費用	17,149,435	18,714,901	△ 1,565,466	
2 預り金	1,198,801	1,153,760	45,041	
3 未払消費税等	175,100	455,200	△ 280,100	
4 未払法人税等	133,700	404,800	△ 271,100	
5 リース債務	9,107,722	10,343,248	△ 1,235,526	
流動負債合計	27,764,758	31,071,909	△ 3,307,151	
負債合計	27,764,758	31,071,909	△ 3,307,151	
III 正味財産の部				
1 基本金				
1 基本金	3,000,000	3,000,000	0	
2 指定正味財産				

1 寄付金	5,059,768	4,989,768	70,000	
指定正味財産合計	5,059,768	4,989,768	70,000	
3 一般正味財産				
1 代替基本金	0	0	0	
2 その他一般正味財産	4,890,862	4,665,806	225,056	
一般正味財産合計	4,890,862	4,665,806	225,056	
正味財産合計	12,950,630	12,655,574	295,056	
負債及び正味財産合計	40,715,388	43,727,483	△ 3,012,095	

平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科目	目的等	金額			備考
I 資産の部					
1 流動資産					
1 現金預金		25,014,928			
小口現金		74,712			
普通預金	三井住友銀行つつじヶ丘支店	17,623,082			
	みずほ銀行調布仙川支店	2,604,624			
定期預金	三井住友銀行つつじヶ丘支店	4,712,510			
2 未収金		578,048			
3 商品		1,390,156			
4 仮払金		217,619			
5 前払金		56,380			
流動資産合計 (A)			27,257,131		
2 固定資産					
1 基本財産					
投資有価証券	SMBC日興証券(株) 大阪府公募 公債(5年) 第145回	2,995,202			
2 その他固定資産					
什器備品		1,355,333			
リース資産	業務用PC、コピー機等	9,107,722			
固定資産合計 (B)			13,458,257		
資産合計 (C) 《 (A) + (B) 》				40,715,388	
II 負債の部					
1 流動負債					
1 未払費用		17,149,435			
	管理費支出27件	4,898,280			
	事業費支出35件	5,911,558			
	施設管理費支出18件	1,696,441			
	自主事業費支出8件	675,155			
	市への返還金	3,968,001			
2 預り金		1,198,801			
	社会保険料 2,3月分	1,125,701			
	市民税 3月分	73,100			
3 未払消費税等		175,100			
4 未払法人税等		133,700			
5 リース債務		9,107,722			
	事業用PC、コピー機等	9,107,722			
流動負債合計 (D)			27,764,758		
負債合計 (E)				27,764,758	
正味財産合計 (F) 《 (C) - (E) 》				12,950,630	

平成30年度一般財団法人調布市武者小路実篤記念館
財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年12月1日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法によっている。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法によっている。

(4) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

監 査 報 告 書

平成31年4月25日

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

理 事 長 武者小路 知行 様

一般財団法人調布市武者小路実篤記念館

監 事 新 井 七 吾

監 事 源 後 哲 郎

私たちは、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款第26条及び関連法令に基づき、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。
- (2) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準及び関係法令並びに、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当財団が別途保管しております。